

地方CR活動

大阪府協会

大阪重粒子線センターへ寄付金を贈呈しました

大阪府協会（会長 石井雄三：住友生命大阪中央支社長）は、大阪重粒子線センターに 15 万円を寄付しました。同センター設立当初から継続して行っており、今年で 8 回目となります。8 月 6 日に贈呈式を行い、澤田卓也理事（FWD 生命近畿支社長）より大阪国際がん治療財団の前山芳輝常務理事に目録を手交しました。

前山常務理事からは、「私たちは、患者様のがんの痛みを少しでも緩和し、よりよい治療の選択肢をとの思いで重粒子線治療を提供しています。生命保険に携わる皆様には、少しでも当センターについてご周知いただき、広めていただきたいと思います。寄付金は有効に活用させていただきます。」と感謝の言葉がありました。

同日に会員約 60 名が参加し、研修会および施設見学会を実施しました。普段見ることのできない治療室や加速器を当センター担当者の解説付きで見学することができ、お客様への情報提供に役立つ貴重な機会となりました。

